



サンプル

細胞培養

細胞外マトリックス

ムール貝接着タンパク質由来の擬似細胞外マトリックス

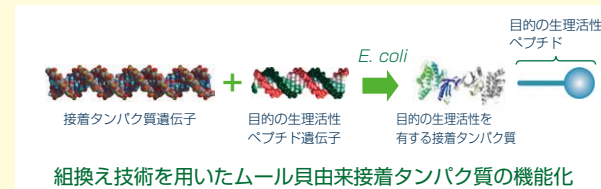
## MAPTriX ECM Cocktail シリーズ

ムール貝接着タンパク質にコラーゲン／フィブロネクチン／ラミニン／ビトロネクチン由来のペプチド断片を付加した擬似細胞外マトリックスです。低血清・無血清の細胞培養に最適で、幹細胞研究にも有用です。

MEMO

### ムール貝由来接着タンパク質

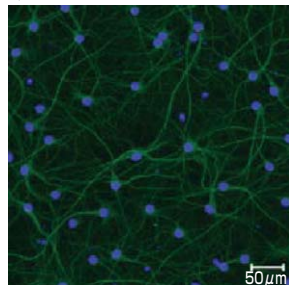
MAPTriX (Mussel Adhesive Protein based maTriX) で用いられているムール貝由来接着タンパク質は、*Mytilus galloprovincialis* 由来の無毒、生分解性を有する免疫原性の低いタンパク質です。細胞種特異的な接着ペプチドや成長因子、細胞外マトリックス由来のペプチドなどを付加することで、様々な分野で利用できる機能性材料になります。



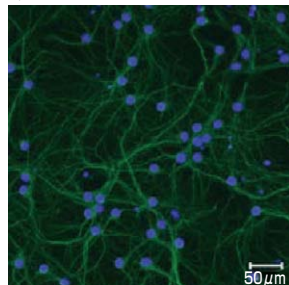
### 特長

- ◆ ムール貝由来接着タンパク質に付加されたペプチドの種類により4つのシリーズがあります。
- ◆ 天然のECM (コラーゲン, フィブロネクチン, ラミニン, ビトロネクチン) と同等以上の細胞増殖性, 生存性, 接着性を有します。
- ◆ 組換え技術を用いて産生されているため, 動物成分フリーです。*E. coli* 由来タンパク質の混入もありません。
- ◆ 細胞移植時のキャリアーとしても有用です。
- ◆ 従来の擬似細胞外マトリックスよりも天然物に近く低細胞毒性です。
- ◆ 疎水性・親水性のいずれの基材にも高い親和性を有します。
- ◆ バクテリア, 真菌, マイコプラズマの汚染検査済みです。
- ◆ エンドトキシン濃度は 20 EU/ml 以下です。

a) MAPTriX-L



b) 天然 Laminin



MAPTriX-L と天然のラミニンを用いて, 無血清で 14 日間, ラット海馬細胞の初代培養を行い生存率を比較した。MAPTriX-L を用いた場合, 天然のラミニンと同等の神経細胞の樹状突起形成がみられる。

[メーカー: KOL]

シリーズ名	付加ペプチド	商品コード 包装 / 価格 (¥)		
		316311	316312	316314
MAPTriX-C	コラーゲン由来	Collagen I ペプチド 1 mg / 11,000	2.5 mg / 21,000	10 mg / 69,000
		Collagen IV ペプチド 1 mg / 18,000	2.5 mg / 34,000	10 mg / 114,000
MAPTriX-F	フィブロネクチン由来	RGD 1 mg / 10,000	2.5 mg / 19,000	10 mg / 63,000
		GRGDSP 1 mg / 13,000	2.5 mg / 24,000	10 mg / 80,000
		REDV 1 mg / 11,000	2.5 mg / 21,000	10 mg / 69,000
		YIGSR 1 mg / 11,000	2.5 mg / 21,000	10 mg / 69,000
MAPTriX-L	ラミニン由来	IKVAV 1 mg / 11,000	2.5 mg / 21,000	10 mg / 69,000
		KKQRFRRH 1 mg / 27,000	2.5 mg / 51,000	10 mg / 171,000
MAPTriX-V	ビトロネクチン由来	NRKGYRSQ 1 mg / 27,000	2.5 mg / 51,000	10 mg / 171,000

## MAPTriX シリーズ モニター募集

期間: ~平成 22 年 3 月 31 日

MAPTriX シリーズのモニターを募集しています。サンプルサイズ (0.25 mg) を無償提供いたします。ご試用後, 添付の簡単なアンケートにお答えいただけます。

#### ■提供サンプル品

- ・ MAPTriX-C (Collagen I 付加タイプ, #316311S)
- ・ MAPTriX-F (GRGDSP 付加タイプ, #316121S)
- ・ MAPTriX-L (YIGSR 付加タイプ, #316211S)

※モニターをご希望のお客様は, フナコシホームページ (<http://www.funakoshi.co.jp/>) のモニター募集に掲載の申し込み用紙に必要事項をご記入の上, ご利用の販売店担当者にお渡し下さい。お申込みは, 1 研究室あたり 1 回限りとさせていただきます。



incorporating  
ALEXIS BIOMOL  
BIOCHEMICALS

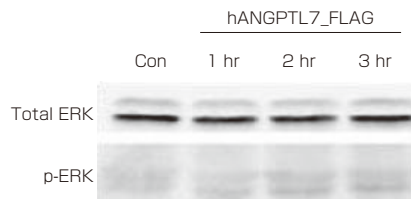
New

サイトカイン / 増殖因子 / ホルモン

組換え体

腫瘍関連

## 組換え体ヒト ANGPTL7



THP-1 単球細胞を血清飢餓状態で 16 時間培養後, 組換え体ヒト ANGPTL7 (#ALX-201-368) で 1~3 時間処理を行った。細胞ライセートを抽出し, 抗リン酸化 pERK1/2 抗体または抗 ERK1/2 抗体を用いてウエスタンブロッティングを行った。

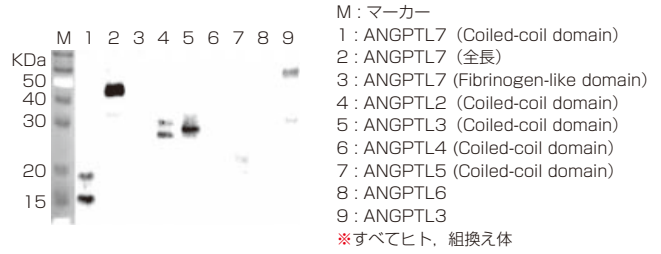
品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
New ANGPTL7, FLAG-tagged, Human, Recombinant	ALS	ALX-201-368-C010	10 μg / 53,000
	ALS	ALX-201-368-C050	50 μg / 143,000
純度: ≥ 90% (SDS-PAGE), エンドトキシンレベル: < 0.1 EU/μg			

**■ 抗 ANGPTL7 抗体**



抗 ANGPTL7 抗体 (#ALX-210-453-C100) を用いた各種 ANGPTL の検出

本抗体は ANGPTL7 以外にヒト ANGPTL3 および ANGPTL4 と弱い交差性を示す。ANGPTL1, ANGPTL2, ANGPTL6 とは交差性を示さない。



抗 ANGPTL7 抗体 (#ALX-210-499-C100) を用いた各種 ANGPTL の検出

本抗体はヒト ANGPTL7 の Coiled-coil ドメインおよび ANGPTL7 の全長タンパク質を認識する。ヒト ANGPTL2 ~ 5 の Coiled-coil ドメインと弱い交差性を示し、ANGPTL6 および ANGPTL3 と弱い交差性を示す。また、ANGPTL7 の Fibrinogen ドメインとは交差性を示さない。

<b>New Anti-ANGPTL7, Rabbit-Poly</b>			
ALS	ALX-210-453-C100	100 µg /	50,000
性状: Pu, クラス: IgG, 交差性: Human, 適用: ELISA, West			
<b>New Anti-ANGPTL7, Rabbit-Poly</b>			
ALS	ALX-210-499-C100	100 µg /	56,000
性状: Pu, クラス: IgG, 交差性: Human, 適用: ELISA, West			

**MEMO ANGPTL7 とは**

ヒト ANGPTL7 は、分泌型糖タンパク質として産生され、腫瘍の成長や血管形成の異常を抑制することが報告されています<sup>1)</sup>。ANGPTL7 は、Wnt/ $\beta$ -カテニンシグナル経路の標的遺伝子として知られ、腫瘍学や再生医療の分野における創薬ターゲットとして注目されています<sup>2)</sup>。

**参考文献**

1. Peek, R., et al., *J. Biol. Chem.* 277 (1), 686-693 (2002).
2. Katoh, K., et al., *Int. J. Mol. Med.* 17 (6), 1145-1149 (2006).

**フナコシニュースの送付先変更  
および新規送付希望について**

フナコシニュースを確実にお手元にお届けするために、ニュースの送付先に変更が生じた場合には、お早めに下記宛にご連絡下さい。

また、当社ではフナコシニュース定期送付の新規申し込みも随時受け付けています (無料)。研究者の皆様のお役に立つ最新情報を満載したフナコシニュースを、ぜひお知り合いの方にもご紹介下さい。

フナコシニュース定期送付の送付先変更・新規申し込み受けは当社営業担当まで。

Fax: 03-5684-1634 e-mail: [sales@funakoshi.co.jp](mailto:sales@funakoshi.co.jp)

なお、フナコシホームページ (<http://www.funakoshi.co.jp/>) からオンラインで行うこともできます。

incorporating  
**ALEXIS BIOMOL**  
BIOCHEMICALS

New

細胞情報伝達

阻害物質

創薬研究

Wnt シグナル経路の研究用試薬

## Wnt シグナル経路阻害物質

Wnt シグナル経路の様々な構成因子の機能を阻害する阻害物質です。発生や癌関連研究, 創薬研究などに有用です。

	品名	メーカー	商品コード		包装 / 価格 (¥)
<b>New</b>	<b>1-Azakenpaullone</b>	ALS	ALX-270-430-M001		1 mg / 16,000
		ALS	ALX-270-430-M005		5 mg / 66,000
GSK-3 の ATP 競合阻害物質。M.W.: 328.2, 純度: $\geq 95\%$ (NMR)					
<b>New</b>	<b>3-Amino-1H-Pyrazolo[3, 4-b]Quinoxaline</b>	ALS	ALX-270-387-M001		1 mg / 12,000
		ALS	ALX-270-387-M005		5 mg / 41,000
サイクリン依存性キナーゼの阻害物質。CDK1/cyclin B, CDK5/p25, GSK-3 $\beta$ を阻害する。Cdc25 のホスファターゼ活性は阻害しない。[40254-90-8], M.W.: 185.2, 純度: $\geq 98\%$ (HPLC)					
<b>New</b>	<b>GBIO</b>	ALS	ALX-430-156-M001		1 mg / 7,000
PDK1 阻害物質。また、GSK-3 $\alpha / \beta$ に対する強力な可逆的な ATP 競合阻害物質。[667463-62-9], M.W.: 356.2, 純度: $\geq 98\%$					
<b>New</b>	<b>Aloisine</b>	ALS	ALX-270-386-M001		1 mg / 7,000
CDK1/cyclin B, CDK5/p25, GSK-3 に対する選択的 ATP 競合阻害物質。細胞透過性。[496864-15-4], M.W.: 281.4, 純度: $\geq 95\%$ (HPLC)					
<b>New</b>	<b>Aloisine A</b>	ALS	ALX-270-385-M001		1 mg / 9,000
細胞透過性の選択的、可逆的 ATP 競合阻害物質。CDK1/cyclin B 等を阻害する。G <sub>1</sub> 期、G <sub>2</sub> 期ブロックを引き起こす。[496864-16-5], M.W.: 267.3, 純度: $\geq 95\%$ (HPLC)					
<b>New</b>	<b>Alsterpaullone</b>	ALS	ALX-270-275-M001		1 mg / 10,000
		ALS	ALX-270-275-M005		5 mg / 47,000
CDK1/cyclin B や CDK2/cyclin A 等の阻害物質。また、caspase-8 や caspase-9 を介したアポトーシスを誘導する。[237430-03-4], M.W.: 293.3, 純度: $\geq 95\%$					
<b>New</b>	<b>Apigenin</b>	MOL	EI-345		20 mg / 12,000
		MOL	EI-345		100 mg / 30,000
抗腫瘍活性と抗酸化作用を有するフラボノイドで、MAP-Kinase の阻害物質。[520-36-5], M.W.: 270.3, 純度: $\geq 97\%$ (TLC)					
<b>New</b>	<b>AR-A014418</b>	ALS	ALX-270-468-M001		1 mg / 9,000
細胞透過性を有し、GSK-3 を阻害する。[487021-52-3], M.W.: 308.3, 純度: $\geq 95\%$ (HPLC)					